



農業知識広場

農へのこだわり

〜知っててよかつた〜

岡友利雪 指導員



農は業なりの実践は難しいと思いますが、作る喜びを知って頂くことが1番ではないでしょうか。

『落葉果樹の品目および品種』

果樹栽培と注意点

品質の良い果実を収穫するためには、栽培する地域に適した果樹であるか、また、どういった品種を栽培するかが重要で、栽培する気象条件や土壌環境でも大きく変わってきます。

栽培しようとする場所の周辺地域でよく栽培され、高品質の果実が収穫されていることが適地の目安。そういった品目や品種を選ぶとよいでしょう。また、同一品種だけでは結実しにくい種類のものも多く、他品種(受粉樹)と一緒に植えないといけないものもあるので確認が必要です。

おすすめ品目および品種と特徴

●イチジク

【柘井、ドーフィン】
イチジクの定番品種で関東方面で多く栽培されており、10^ルあたり3^{トン}の収穫が見込めます。



●早生日本種 / 蓬萊柿 (ホウライシ)

日本の在来種で乾燥に強く、樹勢も強く作りやすい品種で「柘井ドーフィン」の次に多く植えられている品種です。

●クリ

【ぼろたん】
中国栗並みによく剥けるうえ、日本栗最大級クラスの1果30gになります。

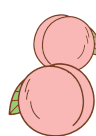


●銀寄 (ギンヨセ)

クリタマバチに強い中生品種の代表で丹波地方で栽培された「丹波栗」が有名です。

●モモ

【白鳳 (ハクホウ)】
大正14年からいまだに高い人気を誇る超ロングラン品種です。



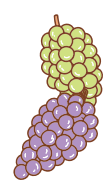
●清水白桃 (シミズハクトウ)

肉質は緻密で柔軟、多汁であり甘味が多く食味が良好です。裂果が多いので、無袋栽培は難しいですが、豊産性で品質のよい品種です。

●ブドウ

●シャインマスカット

「巨峰」と同時期に成熟する。甘い皮ごと食べられる青ブドウです。



●巨峰 (キョホウ)

昭和20年に発表され、全国栽培面積第1位の品種です。

●安芸クイーン

雨除けハウス栽培でジベレリン無処理の有核栽培向け品種です。

今月の農作業

たまねぎの定植時期

品 種	定植時期
早生品種 ・トップゴールド ・トップゴールドS (5月上旬収穫)	11月上旬
中・晩生品種 ・猩々赤 (生食用 赤玉ねぎ) ・OK黄 (5月下旬収穫) ・アトン (600gの大玉になる) ・もみじ3号 (6月中旬以降収穫)	11月上旬～中旬

●水稲の土づくり肥料について

来年度の良質米生産のために次の土づくり肥料を活用ください。
「土肥これだけスーパ―」は、JA広島市のオリジナル肥料です。石灰・苦土・鉄分・ケイ酸だけでなく、各種微量元素や腐食を配合した、バランスの良い土づくり肥料です。

営農のことにするアドバイス

営農110番

水稲・野菜・花き・果樹など、農業に関するアドバイスをいたします。

受付：平日 9:00～17:30

- 広島南営農事務所 ☎ (082) 849-6355
- 広島北営農事務所 ☎ (082) 841-4919
- 山県営農事務所 ☎ (0826) 85-0020
- 本店指導販売課 ☎ (082) 870-5893

※本店指導販売課では土曜日9:00～12:00まで対応